

患者さんへ

管理栄養士による栄養管理のICU入院患者の経過への寄与に関する検討

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1. 研究の対象

早期栄養介入加算開始前(2018年4月～2020年3月)と加算開始後(2020年4月～2022年3月)に当院特定集中治療室(Intensive care unit:ICU)に入室した患者さんで病棟での滞在期間を含めて2週間以上滞在した方(予定手術入室患者を除く)

2. 研究目的・方法

早期栄養介入管理加算開始により、管理栄養士がICU病棟に滞在しベッドサイドで患者さんを観察しながら多職種と共同して栄養管理を行う時間が増加し、管理栄養士の関与が大きくなったことにより、患者さんにとって有益な影響があるのか、明らかにすることを目的としています。

「1. 研究の対象」に該当する方を研究対象者として登録し、登録時以降に「4. 研究に用いる情報の種類」に記載されている臨床情報を診療録より取得させていただきます。

研究期間：施設院長承認後 ～ 2024年3月

3. 情報の利用拒否

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。ご了承いただけない場合には、2022年11月までに、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

4. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、診療科、BMI、ICU入室時の栄養評価、病歴情報(ICU入室理由・主病名)、管理栄養士の介入の有無・内容、ICU在室日数、在院日数、ICU退室時栄養補給方法(静脈栄養・経腸栄養・経口)、経腸栄養開始までの時間、静脈栄養開始までの時間、ICU退室時の総摂取エネルギー量、目標エネルギー量に対する充足率、退院時の総摂取エネルギー量、目標エネルギー量、退院後Alb等

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

滝島抄恵 湘南鎌倉総合病院 栄養管理センター

神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717

作成年月日:2022年9月27日(第1.1版)